

平成 29 年度

沼津市教育委員会たより

沼津市教育委員会たより 平成 29 年 9 月発行
担 当：沼津市教育委員会事務局 教育企画課
所在地：沼津市御幸町 16-1
電 話：055-934-4821 FAX：055-931-8977
E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

紹介します、沼津市教育委員会！

沼津市教育委員会は、教育長と教育委員 4 名で組織され、毎月の定例会のほか、臨時会や研修会を開催しています。定例会では、学校教育に関することをはじめ、社会教育、文化、スポーツ等、教育に関わる様々なことを話し合っています。



教育委員会定例会の様子（左から、重光委員、土屋委員、服部教育長、三好委員、川口委員）

関係各課（教育委員会の事務局）においては、定例会等で話し合われたことを踏まえ、様々なことに取り組んでいます。

以下に、今年度の取組の中から、いくつかを紹介します。

すべての公立小・中学校を訪問します！

教育委員会事務局では、学校教育課と教職員研修センターの指導主事等が中心となり、主に教員の授業力向上を目的とした学校訪問を実施し、授業参観や研修会を実施しています。今年度は、子どもたちが主体的・対話的で深い学びが実現できるように沼津市教育委員会で作成した授業づくり資料「自ら」を用いて研修を進めています。



市長も学校訪問！

子どもたちの学校生活の様子を実際に見ることを通じて学校現場の理解を深めるために、教育委員をはじめ事務局による学校訪問を実施しています。今年度は市長や副市長による訪問も実施しました。



6年生と一緒に給食を食べた大沼市長。（大岡小）

日	訪問先	主な訪問者
5/10(水)	内浦小・静浦小中・第二小	市長・副市長・教育長
5/18(木)	内浦小・静浦小中	教育委員 4 名・教育長
7/12(水)	大岡小	市長・教育長



子どもと同じ目線で授業参観。（内浦小）

教育委員会では、このような学校訪問等を通じて現状の理解を深め、今後も子どもたちのためのより良い教育環境づくりに努めていきます。

5月に訪問した内浦小は、今年度、3年生が 11 人、4年生が 3 人であるため、複式学級^{※1}を編制しています。当日は、3年生が担任の説明を聞いている間、4年生が自習している授業の様子などを中心に参観しました。

そのほかにも、静浦小中一貫学校や第二小の子どもたちの様子や施設・設備の様子を見たり、大岡小の子どもたちと一緒に給食を食べながら話を聞いたりしました。

※1：2学年合わせた児童数が 14 人以下の場合は、複式学級を編制する。（静岡県の基準）

盛り上がったイングリッシュアドベンチャー！



昨年度からはじまったイングリッシュアドベンチャー、今年は小学校5・6年生の約50名（希望者、抽選）を対象とし、7/25(火)、26(水)の2日間（1泊2日）、戸田舟山地区にある「ゆめとびら舟山」※2で実施しました。

ALT（外国人講師）とともに終日オールイングリッシュで様々な活動を行うことで、英語によるコミュニケーションに対する自信と興味・関心・意欲を高めることを目的として様々な活動に取り組みました。

※2：昭和54年、戸田小学校舟山分校の廃校により、青少年野外研修施設として整備。



↑海辺で流木を拾い。キャンプファイヤーをしました。↑



↑みんなで作ったカレーライス



↑みんなで歌やダンス

（子どもたちの感想）

- いつもの英語の授業より楽しく、ALTともコミュニケーションがとれました。もっと英語を学びたいと思いました。
- 知らない友達ともしゃべれました。学校以外で外国の人と話すのははじめてだったので、緊張したけど楽しかったです。
- キャンプファイヤーが楽しく、外国の歌や踊りを知ることもできて良かったです。また行きたいです。

本市では、0～3歳の子とその保護者を対象とした、英語に親しむきっかけづくりのための教室である『ぬまづ英語ふれあい教室』（問合せ：生涯学習課Tel934-4870）、中学3年生を対象とした『英検3級補助制度』（問合せ：各中学校）にも取り組んでいます。

いろいろあります、学べる施設！

この秋、親子で沼津の文化施設等を巡ってみては？市内小中学生は入場無料です！



展示物の例

『沼津市庄司美術館（モン ミュゼ沼津）』
地元で活躍している芸術家の作品をはじめ、沼津市にゆかりのある版画家山口源の作品を展示。



外観

『若山牧水記念館』
歌人若山牧水の生涯と、沼津の文学風土を広く紹介。



自筆原稿

『芹沢光治良記念館』
地元出身の作家で名誉市民である芹沢光治良の遺品、作品、原稿などを保存展示。



『明治史料館』

郷土の偉人 江原素六や、静岡徳川藩の藩校沼津兵学校を中心に郷土の近代化の歩みを紹介。



外観

『沼津市歴史民俗資料館』

過去に使用されていた漁業・農業・生活用具の実物を展示。
（沼津御用邸記念公園内）
※御用邸記念公園への入園料として大人100円、小中学生50円が必要



展示物の例



『戸田造船郷土資料博物館』

ロシアの提督プチャーチンの遺品や日本初の洋式帆船「ヘダ号」の模型などを保存展示。



展示物の例